



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 愛媛銀行
コード番号 8541 URL <http://www.himegin.co.jp/>

代表者 (役職名) 頭取 (氏名) 本田 元広
問合せ先責任者 (役職名) 企画広報部長 (氏名) 矢野 紀行 TEL 089-933-1111
四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	30,573	△2.0	5,686	△10.2	3,465	12.7
24年3月期第3四半期	31,183	△5.2	6,331	8.1	3,074	0.8

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 3,937百万円 (△26.3%) 24年3月期第3四半期 5,344百万円 (120.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	19.55	—
24年3月期第3四半期	17.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,134,868	86,521	4.0
24年3月期	2,285,979	83,650	3.6

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 85,875百万円 24年3月期 83,045百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	2.7	4,600	15.3	25.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	177,817,664 株	24年3月期	177,817,664 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	602,523 株	24年3月期	589,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	177,222,045 株	24年3月期3Q	177,238,154 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 参考情報	8
(1) 損益の状況(単体)	8
(2) 預金・貸出金の残高(単体)	9
(3) 預り資産残高(単体)	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	9
(5) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)	10
(6) 自己資本比率(国内基準)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により一部に回復の兆しが見られたものの、欧米の財政不安による世界的な景気の停滞や、長引く円高等を受けて、不透明な状況が続きました。

当行が営業基盤とする愛媛県内の経済情勢におきましても、業種間や地域間でばらつきがあり、まだまだ厳しい環境が続くものと予想されます。

このような状況にあって当行グループは、引き続きお客様第一主義の経営、地域経済に根ざした取り組みを実践しました。

経常収益は305億73百万円と、前年同期比6億10百万円減少しました。経常利益は前年同期比6億45百万円減少し56億86百万円となりましたが、四半期純利益は前年同期比3億91百万円増加して34億65百万円を計上し、当初計画した利益を計上することができました。

今後も「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立を目指し、地域No.1の金融サービスの提供を図るとともに、地域金融機関としての公共的使命と社会的責任を果たすため、金融サービス事業を通じてお客様により信頼される企業活動を実践してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末におきましては、総資産2兆1,348億円(前連結会計年度末比1,511億円減少)、純資産865億円(同比28億円増加)となりました。

預金等残高(譲渡性預金含む)は1兆9,810億円と前連結会計年度末から1,547億円減少しましたが、貸出金残高は、個人向け貸出に注力しました結果、1兆3,514億円と前連結会計年度末比61億円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間までの業績は、当初計画どおり順調に推移しており、平成24年5月14日に公表しました業績見通しに変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	34,554	34,153
コールローン及び買入手形	392,753	194,081
買入金銭債権	37	23
商品有価証券	216	221
有価証券	458,530	502,722
貸出金	1,345,389	1,351,492
外国為替	8,939	6,989
リース債権及びリース投資資産	5,109	4,757
その他資産	11,665	11,824
有形固定資産	31,133	30,738
無形固定資産	609	705
繰延税金資産	5,952	5,775
支払承諾見返	6,888	7,834
貸倒引当金	△ 15,800	△ 16,451
資産の部合計	2,285,979	2,134,868
負債の部		
預金	1,942,381	1,740,008
譲渡性預金	193,360	241,010
借入金	28,910	28,149
外国為替	10	42
社債	13,000	13,000
その他負債	11,997	12,470
役員賞与引当金	57	—
退職給付引当金	205	467
役員退職慰労引当金	433	305
利息返還損失引当金	57	52
睡眠預金払戻損失引当金	119	119
再評価に係る繰延税金負債	4,906	4,886
支払承諾	6,888	7,834
負債の部合計	2,202,328	2,048,346
純資産の部		
資本金	19,078	19,078
資本剰余金	13,213	13,213
利益剰余金	38,687	41,125
自己株式	△ 218	△ 221
株主資本合計	70,760	73,196
その他有価証券評価差額金	4,775	5,205
土地再評価差額金	7,510	7,474
その他の包括利益累計額合計	12,285	12,679
少数株主持分	605	645
純資産の部合計	83,650	86,521
負債及び純資産の部合計	2,285,979	2,134,868

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
経常収益	31,183	30,573
資金運用収益	23,511	23,284
(うち貸出金利息)	20,666	20,238
(うち有価証券利息配当金)	2,362	2,497
役務取引等収益	2,631	3,019
その他業務収益	4,397	3,523
その他経常収益	642	746
経常費用	24,851	24,887
資金調達費用	2,285	2,437
(うち預金利息)	1,613	1,713
役務取引等費用	1,461	1,686
その他業務費用	212	75
営業経費	18,025	17,838
その他経常費用	2,866	2,849
経常利益	6,331	5,686
特別利益	32	283
固定資産処分益	21	283
その他の特別利益	10	-
特別損失	391	156
固定資産処分損	61	84
減損損失	10	71
その他の特別損失	319	-
税金等調整前四半期純利益	5,972	5,813
法人税、住民税及び事業税	2,182	2,417
法人税等調整額	683	△ 111
法人税等合計	2,865	2,306
少数株主損益調整前四半期純利益	3,107	3,507
少数株主利益	33	41
四半期純利益	3,074	3,465

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主利益	33	41
少数株主損益調整前四半期純利益	3,107	3,507
その他の包括利益	2,236	430
その他有価証券評価差額金	1,534	430
土地再評価差額金	701	—
四半期包括利益	5,344	3,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,308	3,896
少数株主に係る四半期包括利益	35	41

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

4. 参考情報

当第3四半期までの損益の状況につきましては、当初の計画通り順調に推移いたしました。

経常利益は前年同期比7億25百万円減少し5億81百万円となり、四半期純利益につきましては

3億25百万円と前年同期比2億95百万円の増益となりました。

(1) 損益の状況(単体)

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第3四半期(A)	平成24年3月期 第3四半期(B)	増減額 (A) - (B)	平成25年3月期 通期 累計期間(予想)
業務粗利益	22,895	23,810	△ 915	
資金利益	20,556	20,951	△ 395	
役務取引等利益	701	540	161	
その他業務利益	1,637	2,318	△ 681	
(除く国債等債券損益)	172	247	△ 75	
経費(除く臨時処理分)	15,499	15,616	△ 117	
うち人件費	8,789	8,796	△ 7	
うち物件費	5,879	5,963	△ 84	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,395	8,194	△ 799	
コア業務純益(除く国債等債券損益)	5,930	6,122	△ 192	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	118	△ 595	713	
業務純益	7,277	8,790	△ 1,513	
うち国債等債券損益	1,465	2,071	△ 606	
臨時損益	△ 1,996	△ 2,784	788	
不良債権処理損失 (b)	2,024	1,210	814	
貸出金償却	682	469	213	
個別貸倒引当金繰入額	1,327	740	587	
債権売却損	14	—	14	
償却債権取立益 (c)	167	10	157	
株式関係損益	△ 89	△ 1,264	1,175	
経常利益	5,281	6,006	△ 725	8,200
特別損益	126	△ 369	495	
税引前四半期純利益	5,408	5,636	△ 228	
四半期純利益	3,225	2,930	295	4,500
経常収益	28,228	28,816	△ 588	
信用コスト (a) + (b) - (c)	1,975	603	1,372	

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預金・貸出金の残高 (単体)

① 預金・貸出金の残高

	(単位:億円) 平成24年12月末	(単位:億円) 平成24年3月末
預金等 (未残)	19,825	21,373
貸出金 (未残)	13,508	13,447

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

② 個人・法人別預金残高

	(単位:億円) 平成24年12月末	(単位:億円) 平成24年3月末
個人	12,016	11,692
法人	5,399	7,747
合計	17,415	19,440

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定を除く

③ 個人ローン残高

	(単位:億円) 平成24年12月末	(単位:億円) 平成24年3月末
個人ローン残高	3,747	3,531
住宅ローン残高	3,341	3,199
その他ローン残高	406	331

(3) 預り資産残高 (単体)

	(単位:億円) 平成24年12月末	(単位:億円) 平成24年3月末
国債	220	226
投資信託	495	513
保険	570	446
合計	1,286	1,186

(注) 保険は個人年金保険及び一時払終身保険であり、販売累計額を記載しております。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (連結)

○ 評価差額

	(単位:億円) 平成24年12月末				(単位:億円) 平成24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,917	82	92	10	4,463	75	84	8
株式	164	25	31	6	166	27	34	7
債券	4,696	56	60	3	4,291	48	49	0
その他	56	0	0	0	4	△ 0	0	0

(注) 1. 株式等については当四半期末月(当期末月)1カ月の市場価格等の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当四半期末日(当期末日)における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位:億円) 平成24年12月末				(単位:億円) 平成24年3月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	75	0	0	-	88	0	0	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」(単体)

(参考) (単位:億円)

	平成24年12月末	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	77	82
危険債権	336	326
要管理債権	136	127
合計	549	536
開示債権比率	4.01%	3.93%

(注) 単位未満は四捨五入しております。

(6) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(参考) (単位:億円)

	平成24年12月末 (速報値)	平成24年3月末
自己資本比率	10.17%	9.87%
Tier I 比率	6.68%	6.41%
自己資本額	1,079	1,051
うち基本的項目	709	682
総所要自己資本額	424	425

【連結】

(参考) (単位:億円)

	平成24年12月末 (速報値)	平成24年3月末
自己資本比率	10.36%	10.06%
Tier I 比率	6.85%	6.55%
自己資本額	1,115	1,086
うち基本的項目	737	707
総所要自己資本額	430	431

(注) 総所要自己資本額は、リスクアセットに4%を乗じて算出しております。